

～魅力ある介護業界と、基金事業の活用を考える～

キーワード ICT(介護記録音声入力システム)の活用、専門学校取り組み

介護人材確保---わたしたちが、安心して老後を迎えるために重要な政策課題です。

地域医療介護総合確保基金(基金事業)においても、介護人材確保をテーマに様々な取り組みが進められています。

みずほ情報総研株式会社は、厚生労働省からの補助事業で、魅力ある介護業界に向けて介護職員の確保・定着に注力している事業者、およびその取組を支援する基金事業の事例検討を積み重ねてきました。

本シンポジウムでは、こうした事例を皆さまに紹介し、今後の介護人材確保に向けた参考にしていただきたいと思います。

参加無料

日時

2018. 3 / 2 金

13:30～17:00 (開場12:45～)

会場

TKP博多駅前
シティセンター8F

福岡県福岡市博多区
博多駅前3-2-1

定員
100名

締め切り日 2/26(月)
(定員に達しましたら締め切り
とさせていただきます)

13:30▶14:00

■基調講演：「介護人材の確保について」

兵庫県立大学大学院 客員教授(元厚生労働省社会・援護局長) 岡田 太造氏

14:00▶14:20

■「基金事業について」

みずほ情報総研株式会社

14:20▶15:20

■事例紹介：(介護事業者) 人材確保に向けた先進的な取り組み事例

(1)「ICTを活用した特別養護老人ホームの実践」

「自由は権利、養護老人ホームの実践」

社会福祉法人スマイリング・パーク 理事長 山田 一久氏

(2)「介護人材育成に向けた専門学校の取り組み」

麻生医療福祉専門学校 校長代行補佐 山下 和美氏

15:40▶17:00

■パネルディスカッション：

「魅力ある介護業界と基金事業の活用を考える」

登壇者：西九州大学 健康福祉学部 准教授
社会福祉法人スマイリング・パーク 理事長
兵庫県立大学大学院 客員教授
麻生医療福祉専門学校 校長代行補佐
宮崎県 福祉保健部 長寿介護課 主事
佐賀県福祉人材・研修センター 係長
株式会社スターパートナーズ 代表

江口 賀子氏
山田 一久氏
岡田 太造氏
山下 和美氏
井戸川 武司氏
野添 大介氏
齋藤 直路氏